

被爆者の思いは…



地獄のようだった 中村雄子さん (広島で被爆)

女学校(中学校)の2年の時に被爆しました。爆風で吹き飛ばされ、私はガラスの破片が突き刺さり、血が噴き出しました。同じ学校の一年下の学年の生徒は爆心地近くで作業していたため223人全員が亡くなり、熱線と放射線で自分たちの顔でないような顔になりました。本当に地獄のような様相でした。

放射線は見えないし、形にも何もないので本当に怖いです。被爆者をつくらないために、若いみなさんと一緒にがんばっていきたいと思います。



認められない兵器 木戸季市さん (長崎で被爆)

5歳の時、ピカッと光を浴び、ドーンと衝撃を受けて吹き飛ばされ、母に抱かれて防空壕に逃げました。焼けただれて膨れ上がった屍の山、眼球や内臓が飛び出した死体、生ながら焼かれた人、するむけた皮膚をぶら下げた人。無残な光景でした。原爆は人間として認めることができない絶対悪の兵器です。

被爆者は、原爆が人間に何をもたらすのかを語ってきました。被爆者の語る一言一言に耳を傾けてください。

核兵器って必要？

世界では、核兵器ゼロ、が94%

94%—実は国連の会議では、世界のこれだけの国々が「核兵器をなくす」ことに賛成しています。反対や棄権をしているのは核保有国ばかり。核兵器ゼロ、は圧倒的多数の国が求めていることです。

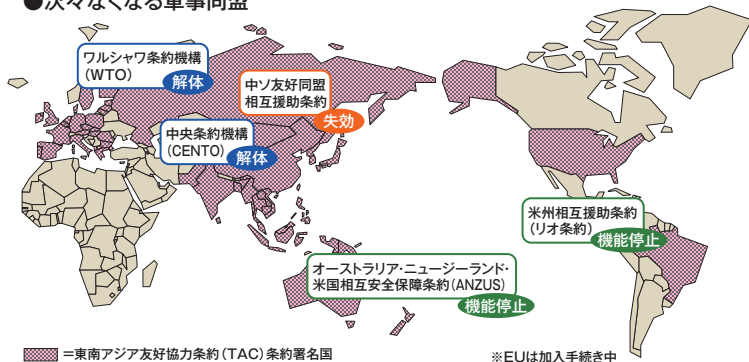
第68回国連総会でのおもな核軍縮関連決議の表決結果 ○賛成 ×反対 ▲棄権

決議	提案国	賛成	反対	棄権	米	英	仏	露	中	日
核兵器禁止条約にいたる交渉開始	マレーシア ほか	133	24	25	×	×	×	×	○	▲
ハイレベル会合の後追い	インドネシア ほか	137	28	20	×	×	×	×	○	▲
核兵器のない世界へ	新アジェンダ連合	171	7	5	×	×	×	×	▲	○
核兵器の全面的廃絶に向けた共同行動	日本 ほか	169	1	14	○	○	○	▲	▲	○
核軍縮の多国間交渉の促進を	オーストリア ほか	158	4	20	×	×	×	×	▲	○

核兵器をなくしても大丈夫？

「核兵器を手放すと軍事バランスが崩れて戦争になるのでは？」という疑問もあります。しかし、「国と国との紛争は、戦争ではなく平和的に解決していく」というのが国際政治のルールです(国連憲章)。この精神は理想論ではなく、世界では現実のものになっています。

●次々なくなる軍事同盟



日本がすべきことは？

「核の傘」の下にいていいの？

日本政府はアメリカの核兵器戦略に「NO」と言えず、「核の傘」の下にいます。しかし、このままでいいのでしょうか。日本は被爆国です。「核の傘」から抜け出し、核兵器廃絶の先頭に立つことが求められています。

憲法9条の精神を生かして

近隣諸国との関係を見ていると、「東アジアで武力衝突が起きるのでは」と心配になることばかり。しかしそんな時こそ、日本国憲法第9条「戦争はしない、軍隊も持たない」の精神を生かした平和外交を進めるべきです。

核兵器も原発もゼロへ！

福島第一原発事故から3年以上が経っても14万人近い人々が避難生活を強いられています。たくさんの市民が「原発ゼロ」と声をあげています。放射線被害をこれ以上広げないために、様々な運動と連帯して日本政府に原発ゼロへの転換を迫りましょう。



原発ゼロを求める抗議行動

核兵器をなくすために

被爆者と力を合わせ国際連帯を広げよう

1954年のビキニ事件(2ページを参照)をきっかけに、日本各地で核兵器をなくす署名運動が広がりました。被爆者と市民の連帯で、翌年には約3200万人分もの署名が集まりました。その後、毎年数百万人規模の署名を国連に届け、「核兵器禁止」への国際的な連帯を広げています。



街頭での署名行動(1955年5月) ①

核兵器ゼロ、保有国に迫ろう！

核兵器ゼロ、へー私たちの声で核兵器保有国を動かすことができます。2015年にニューヨークで行われるNPT(核不拡散条約)再検討会議は、アメリカやロシアなど核兵器保有国に「核兵器禁止」を迫る大切な会議です。ここに向けて全国と世界の青年と連帯し、署名を集めていきましょう。



国連代表に署名を渡す。(2010年、ニューヨーク) ②



国連に設置された署名タワー ③

写真①②③は日本原水協提供